

＊ 注意 これは問題用紙です。解答用紙は別にあります。解答は必ず解答用紙に書きなさい。
終了時間がきたら、解答用紙を裏返しにして室外へ出なさい。

〔問題一〕次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の関係で問題文は掲載できません。

（中村 航『星に願いを 月に祈りを』より）

- 問一、~~~~~a eの漢字は読みに、カタカナは漢字に直しなさい。
- 問二、

A	く	D
---	---	---

に当てはまる言葉を次から選び、記号で答えなさい。
- ア きらきら イ わらわら ウ だらだら エ ちよろちよろ
- 問三、―――①「すっかり飽きてしまった」のはなぜか。それがわかる語を本文中から五字で抜き出しなさい。
- 問四、―――②「魔法にかけられたような顔」に使われている表現法を次から選び、記号で答えなさい。
- ア 対句法 イ 擬人法 ウ 倒置法 エ 比喩法
- 問五、―――③「小学生を遂行するしかない」とはどういうことか。次から選び、記号で答えなさい。
- ア 日本の教育では、小学校の六年間は義務教育の年数であり、逃れられないということ。
- イ 小学生でいられる時間を、一日一日無駄にせず大事に過ごさなくてはならないと思っていること。
- ウ 人間としての成長を上げているが、周りの大人の要求する小学生像を演じるしかないということ。
- エ 小学生のあるべき姿に誰も疑問を感じず、心が小学生のまま毎日を過ごすということ。
- 問六、―――④「なのだけれど……」の「……」に込められた効果を次から選び、記号で答えなさい。
- ア 省略する効果 イ 視線を導く効果 ウ 文章中での沈黙の効果 エ 含みをもたせる効果
- 問七、―――⑤「三年生ならいいのかもしれない」とあるが、何が三年生ならいいのか。解答欄に当てはまる形で、本文中から十五字以内で抜き出しなさい。
- 問八、―――⑥「早足になって」とあるが、大介たちが早足になった理由は何か。解答欄に当てはまる形で、本文中から十字程度で説明しなさい。
- 問九、―――⑦「それ」とは何か。本文中から十五字以内で抜き出しなさい。

著作権の関係で問題文は掲載できません。

(坂井豊貴「論理と感情」より)

問一、~~~~~a s eの漢字は読みに、カタカナは漢字に直しなさい。

問二、〔 A 〕〔 〕〔 D 〕に入る語を次から選び、記号で答えなさい。

ア だから イ たえば ウ 要するに エ だが

問三、―― ①「脇に置いている」の意味を次から選び、記号で答えなさい。

ア いつでも使えるようにしている イ あとまわしにしている ウ 嫌って避けている エ かえって意識している

問四、―― ②「もっと家事をせよと相手に口うるさくは言わない」理由を、本文中の語句を用いて答えなさい。

問五、―― ③「論理の正しさが価値をもつ」ものの例として、筆者があげたものを本文中からそれぞれ八字と十二字で二つ抜き出しなさい。

問六、に入る語として適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 有益 イ 無益 ウ 有害 エ 無縁

問七、―― ④「論理的にありえない」と筆者が言う理由を、解答欄に当てはまる形で答えなさい。

問八、―― ⑤「それ」とは何をさすか。本文中から六字で抜き出しなさい。

問九、この文章の内容に合うものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 論理的な正しさは、日常生活の中で感情による失敗を避けるためには有効である。

イ 論理的なことで、感情的なこととはいつも相反した考え方で両立しない。

ウ 論理的なことだけを言っていると、多くの人の日常生活がうまくいかなくなる場合がある。

エ 論理的な正しさは、感情に対する配慮をもつことでさらにその正しさを増加させる。

〔問題三〕 次の問いに答えなさい。

問一、「私は静かに本を読んでいる少女を見つめた。」という一文は二通りに解釈できる。「静か」なのが、

A 「私」の場合 B 「少女」の場合 の二通りの一文をそれぞれ書きなさい。

問二、「^①さあ、^②歯を食いしばって^③歩きましょう」の一文の①～③の品詞を次から選び、記号で答えなさい。

ア 名詞 イ 動詞 ウ 形容詞 エ 接続詞 オ 感動詞

問三、宮沢賢治の代表作を次から二つ選び、記号で答えなさい。

ア 銀河鉄道の夜 イ 蜘蛛の糸 ウ 吾輩は猫である エ 風の又三郎 オ 雪国 カ 人間失格

問四、次の四字熟語の空欄に当てはまる漢数字を、解答欄に書きなさい。

① □期□会 ② □転□起 ③ □日□秋